

NIKKEI BUSINESS DAILY

発行所 日本経済新聞社 ■東京本社 〒100-8066 TEL(03)3270-0251 東京都千代田区大手町1-9-5
 ■大阪本社 〒540-8588 TEL(06)6943-7111 大阪市中央区大手前1-1-1
 ■名古屋支社 〒460-8366 TEL(052)243-3311 名古屋市中区栄4-16-33
 ■西部支社 〒812-8666 TEL(092)473-3300 福岡市博多区博多駅前2-16-1
 ■札幌支社 〒060-8621 TEL(011)281-3211 札幌市中央区北1条西6-1-2



民主党開票センター
 第21回参議院議員選挙・衆議院議員補欠選挙

候補者のボードに花を付ける菅代表代行(29日、民主党本部)



「法令順守と刷新を」 「次の戦略 M&A」



経営コンサル、どうアドバイス？

二十九日投票された参院選は、自民党の歴史的惨敗、民主党の躍進という結果に終わった。安倍首相は統投の意向を示したが、企業経営に例えると、多くの株主から「ノー」を突き付けられた格好で、今後の政権運営は容易ではない。一方、民主党の小沢一郎代表にとっては、この勢いをどう持続するかが重要になる。両党首を企業トップに見立て、経営コンサルに課題を挙げてもらった。

(今田利彦、長島芳明)

惨敗でも統投・安倍首相

「敵失により一時的にシエラを拡大した」格好の小沢代表に対しては、「ライバルの指揮命令系統が混乱し身動きできないうちに早く仕掛ける方がチャンスは大きい」と菅代表は決めている印象のあ

「敵失により一時的にシエラを拡大した」格好の小沢代表に対しては、「ライバルの指揮命令系統が混乱し身動きできないうちに早く仕掛ける方がチャンスは大きい」と菅代表は決めている印象のあ

「自民、信頼欠け I R 不信」

「二代目と同じ」
 リーダーシップの違いが向きのスローガンに表れたとみるのは矢野康博(東京・千代田)の石田嘉士社長。改革実行力」を掲げた安倍首相は「小泉前政権」から国民の「改革疲れ」を汲み取れず、市場動向を読み取った経営者と同じく「負けるべくして負け」を喫したと批判する。菅代表は「投資家は最高経営責任者(CEO)が大事。政権を担当する内閣」を現職閣僚と二対一で論戦させるのも一案」と話す。

I R コンサルティング

退室後、再び開票センター入りする安倍首相(30日未明、自民党本部)



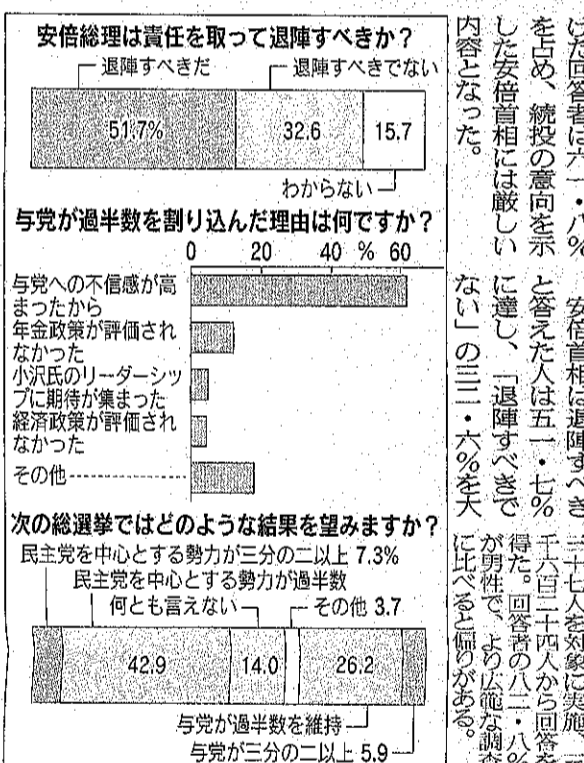
第21回参議院議員選挙選挙

与党に不信感「高まった」61%

「首相は退陣を」半数超す

日経産業新聞がメールマガジン読者を対象に実施した参院選アンケートでは、回答者の五割強が、安倍首相は与党敗北の責任を取って「退陣すべき」と主張した。敗北した理由として「与党への不信感が高まった」ことをあげた回答者は六一・八%を占め、統投の意向を示した安倍首相には「厳しい」との三三・六%を大

大勝の民主・小沢代表



「生活が第一」を打ち出し「自民のおりがうかがえる。一方で「消費税の税率引き上げに代表される税負担の軽減」を掲げた菅代表は「二・五%の規制改革や官業の民間化」への開放など行政の取り組みに評価が上がるはず」とい

日本能率協会コンサルティンク(東京・港)の高原暢(東京)は「安倍首相は二」を示している。民主党への期待が高まっていることも今回のアンケート結果の特徴。次

菅代表は「投資家は最高経営責任者(CEO)が大事。政権を担当する内閣」を現職閣僚と二対一で論戦させるのも一案」と話す。

I R コンサルティング

調査の方法 日経のメールマガジン(http://www.nikkei.com/ese-trice/)の読者(約九万七千三百七十七名)を対象に実施。三十一日午後八時から回答を得た。回答者の八二・八%が男性で、より広範な調査に比べると偏りがある。